

令和 8 年 12 月 12 日

政治研究助成事業一般公募

応募要領

1. 政治研究助成の趣旨

私ども一般財団法人櫻田會は昭和 9 年（1934 年）、時の立憲民政党により「社会の公益増進のため政治に関する調査研究を行う」目的をもって設立され、戦後も創立の中核となった先駆者の理念を継承し、民主主義の発展に期すべく、一切のイデオロギーがない、不偏不党、公平、中立を貫いた政治研究助成の諸活動を実施しています。

2. 公募の目的

本事業は来る令和 16 年（2034 年）に当財団が創立 100 周年を迎えるにあたり、その記念事業として民主主義のさらなる発展に貢献することを目指すものです。当會が設定する政治学研究に資する委託調査研究テーマのもとで行われる各種活動をとりまとめ、動画の作成・公開や刊行物としての発信を通じて、広く世に問うことを目的としています。なお、当財団 90 周年の記念事業としては、当財団の成立とも深く関係のある立憲民政党の歴史に関する書籍の刊行を実現しました。100 周年を目指して、当財団では、「国際社会における民主主義の行方」という主題を掲げ、先ず 2026 年から 3 年間の政治学研究助成を行います。長年にわたって支援してきた学術共同体との業績を可視化し、さらに国際化を図ることを主たる目的としています。その際には、国境を越えた人的交流を促進するとともに、日本から世界に向けた積極的な発信を行い、共同研究などを通じて、国際的な視野も重視しつつ、民主主義の発展に寄与する研究が一層進展することを期しています。

3. 公募の内容

（1）応募資格

政治学領域（政治学、政治思想、政治史、国際政治学、比較政治、政治制度、行政学およびこれに直接関連のある諸部門を含む）の研究者で、近代日本政党史、近代日本政治史、近代日本外交史等の関連諸分野に関する研究業績があり、修士あるいは博士の学位を取得していることが望ましい

応募者は代表者に就任し、プロジェクトチームを編成し参加者の分担を決める

（2）対象テーマ

「Reorienting Democracy」

(3) 対象期間

2026年1月～2028年12月

(4) 申請金額

別紙「政治研究助成提案書」に記入してください

(5) 事業実施体制

別紙「政治研究助成提案書」に記入してください

(6) 年度ごと事業実施計画

別紙「政治研究助成提案書」に記入してください

4. 経費

(1) 契約と資金の提供方法

当會と応募者（代表者）との間で研究委託契約書を締結し、助成金の管理は応募者（代表者）の所属大学または応募者（代表者）が当會と共同で行うものとする。

(2) 助成金の対象となる経費

研究の資料収集経費および出版に関わる経費の全部または一部、付帯経費（交通費、会議費、通信費、翻訳権料、校正料等）など

5. 応募方法等

(1) 応募申請用紙 「政治研究助成提案書」および研究予算計画の直接経費の内訳

(2) 提出期限 令和8年12月26日まで

6. 審査について

申し込みに基づき、公募案件審査委員会（以下審査委員会）に諮ったうえ、助成者を決定する

7. 研究の成果について

(1) 事業遂行実績報告書（毎年度）の提出 → 受理の可否は審査委員会で決定する

(2) 研究成果報告書のおよび成果物の提出（研究期間終了後）

代表者は研究期間終了後に「研究成果報告書」および当初提案に沿った成果物を提出しなければならない → 受理の可否は審査委員会で決定する

成果物は櫻田會ホームページに掲載する

(3) 刊行する書籍、発表論文には、一般財団法人櫻田會の委託研究であることを明記する

(4) 成果の提出がなかった場合あるいは受理されなかった場合には当會は助成金の返却を求めることができる

以上